

県連ニュース

2018年 10月号 NO-495



滋賀県勤労者山岳連盟

目 次

寄稿	エッセイ	2
案内	第56回 登山祭典（既報）	3
	近畿ブロック 自然保護交流ハイク	4
	第2期 地図読み教室	5
	第2回 初心者岩登り教室	6
	雪崩事故を防ぐための講習会	7
	全国登山研究集会	9
報告	ハイキングセミナーⅢ	11
	ぐうたら理事長のつぶやき	13
	予 定 表	14

表紙の写真 2018/07/27 撮影

剣岳『カニのヨコバイ』

滋賀山友会所属 北村 光雄さん提供

—エッセイ—

「まずは、ビール!？」

彷徨倶楽部:高田 忠雄

いつものように数人のグループで飲食店に入る。メニューを手にするやいなや、「とりあえず、ビールにしようか!？」と誰かが声をかける。さもなければ、「とりあえず、ビールをお持ちしましょうか!？」と店員が待ち構えたように言う。アルコール類がダメな友人は毎回のように緊張する一瞬らしい。場の空気を冷やさないように、乾杯用のソフトドリンクを注文するのが難しいと。それにつけても、いつも笑顔で「乾杯!」の儀式。これを習慣化させた、プロモーションには平伏ものだ。

では、そもそも日本の宴会、乾杯!の歴史とは～。
乙訓地域の某神社の神主に聞いたことがある。そのルーツは、古代の神事、直会(なおらい)なるものに始まると。神様にお供えした供物をみんなで一緒にいただく。乾杯はこの宴を象徴するセレモニー。全員が同じもので、同時に乾杯することで一体感を深めるのだ。これが習慣化して今日にいったって。日頃さまざまな場所での大・小宴会の乾杯、飲み会での乾杯、2人だけの乾杯も、人同士のつながりに役だっている。

*

ビール会社OBで、友人のビール飲み男の話しから～。
今や主流の缶ビールの歴史は波乱万丈であったらしい。アメリカでは1935年頃から発売されていて、日本でもその頃にサッポロビールの前進である大日本麦酒が試作したが、缶のにおいが味を損なうことで断念した。それから20年余りの1959年に、スチール製で、缶切りで穴をあけるタイプをサッポロビールが売りだした。しかし市場にはなじめず、瓶と缶比率で2%と人気が出なかった。1972年になってアルミのフルトップ缶が登場したが、瓶ビールをコップで飲むこだわりにあまり普及しなかった。1990年には現行のスティオンタイプ(缶と一体化)型になる。
この頃から缶ビールが徐々に市場に受け入れられるようになり、現在の缶比率は45%を超えているとか。

ジョッキで生ビール 瓶ビール 缶ビール どれもみなうまいか～!!

第 56 回登山祭典案内

秋の一日みんなと交流してワンデイハイクを楽しみましょう！

実施日 2018年10月28日(日曜日) *雨天中止

	担当会	コース	集合場所、申込先等
A	滋賀山友会 湖南アルプス	アルプス登山口→太神山→矢筈ヶ岳 →笹間ヶ岳→アルプス登山口 歩行時間約 7 時間(一般向)	集合 JR石山駅バス乗場 8 時 参加費 500 円 締め切り 10/24 定員 30 名 申込先 yamatomo2017@gmail.com 077-525-2245(faxのみ) 080-9566-9044
B	湖南岳友会 比叡山	京阪坂本比叡山口→表参道(本坂) →東塔地域→峰通→玉体杉→横川 →八王子山→京阪坂本比叡山口 (延暦寺の参拝はしません) 歩行時間約 8 時間(健脚向)	集合 京阪坂本比叡山口駅 8 時 参加費 100 円 締め切り 10/21 定員 20 名 申込先 北村 昌文 konan.gakuyukai@gmail.com 090-5246-5009
C	比良雪稜会 己高山 (こだかみ)	小野駅・和邇駅=(貸切バス)= 長浜市古橋バス停→六地藏→鶏足寺跡 →己高山→石道寺との分岐→古橋バス停 =(貸切バス)=和邇駅・小野駅 歩行時間約5時間 ※野点を行います	集合 小野駅 7時 05 分 和邇駅 7時 10 分 貸切バスに乘車 参加費 一般 3500 円 中学生以下 3000 円 定員 50 名 締め切り 定員になり次第 申込先 西村 高行 077-594-0454(FAX可) kazuyo-buna@river.sannet.ne.jp
D	ちごゆり山歩会 観音正寺 と織山 (きぬがさ)	安土駅→観音正寺→観音寺城跡→ →織山→風土記の丘→安土駅 (観音正寺の参拝には別途 500 円必要) 歩行時間 約4時間 30 分	集合 JR安土駅 9 時 参加費 200 円 定員 なし 締め切り 10/23 申込先 柴田 英男 0771-23-0845(fax 可)
E	彷徨倶楽部 織山～猪子山 (きぬがさ)	安土駅→風土記の丘→織山(観音寺城跡) →地獄越→猪子山→能登川駅 歩行時間約 5 時間(一般向)	集合 JR安土駅 9 時 参加費 200 円 定員 10 名 締め切り 10/23 申込先 谷内 資康 tomo-hira3rose@iris.eonet.ne.jp 090-2280-9979

※シャクナゲ廻行クラブは、他会のコースに参加

【ご案内】

11月3日（土）

2018年度 近畿ブロック自然保護交流ハイク

『紀泉山脈メガソーラー建設予定地をめぐる』

和歌山市北部の紀泉山脈には現在 2カ所で合わせて 200ha 以上（甲子園球場 50 個以上）のメガソーラー建設計画が持ち上がっています。

地元住民からは自然や居住環境の破壊を懸念する声が上がる中、業者は事業推進の姿勢を変えていません。今年 7 月の大雨の際には土砂災害も起こっています。

今回の交流ハイクでは、地元で建設反対運動に取り組む方々の解説を交えながら、建設予定地の現状を見ていただきたいと思います。



集合：JR 阪和線・六十谷駅 9 時 30 分

<行程>

六十谷駅－(30 分)－大関橋－(90 分…途中解説あり)－11:30 井関峠<昼食>12:30
A: 井関峠－(40 分)－大福山－(30 分)－奥辺峠－(50 分)－大関橋－(30 分)－六十谷駅
B: 井関峠－(30 分)－地藏山－(20 分)－雲山峰－(150 分)－山中溪駅

参加申込み：自然保護部 中島英雄

電話 077-583-7036 (携) 090-7097-8425

申込み期限：10月25日（木）

※敦賀始発 5:33 新快速（守山は 7:00）大阪で関空・紀州路快速に乗換えで間に合います。（ジパング倶楽部なら往復で利用可能）

教育部・遭対部共催

2018年度 第2期 地図読み教室(再掲)

道迷いが遭難の原因の一つになっています。地図を読めるようになりましょう。

併せて磁石も使えるようになってください。初心者が対象です。

場所 音羽山とその周辺

募集人員 5名(定員になり次第打ち切り)

締切り 10月6日(土)

テーマ 「地図に親しもう」

参加費 4回分2000円(ハイキングABCをお持ちなら1700円)

座学 10月13日(土) 13時から県連事務所

ハイキングABCを使って主に地図の見方と磁石の使い方について行ないます。

『用意する物』

筆記具(赤のボールペンは必ず)、30cmくらいの線引き(定規)、磁石

お持ちならハイキングABC ※地図はこちらで準備します。

内容

尾根と谷の見分け方、等高線について、磁北線の引き方、磁石の使い方、現在地の確認など1回目の実技のコースを参考に実施します。

実技日程

第1回実技 10月20日(土) びわ湖放送横～音羽山～平尾

現在地の確認の方法と磁石の基本的な使い方ほか

第2回実技 11月10日(土) 京阪大谷～音羽山～若葉台

参加者で現在地を確認する。磁石を使いながら進む。遠くの山の確認ほか

第3回実技 11月17日(土) 平尾～若葉台分岐～国分山～国分団地

前2回の復習と応用ほか

※実技の計画書は山行実施の3日前くらいに送ります。

申込・問合せ先 友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メール yt19481013@yahoo.co.jp です。

教育部・遭対部共催

2018年度 第2回 初心者岩登り教室(再掲)

剣や槍に登りたいけど少し自信がない人のための岩登り「初めの一步」です。

縦走などで出てくる岩場を、自信を持って登れるようになりましょう。

※9月8日は悪天のため中止しました。

実施日 12月8日(土)

場所 三上山・二越の岩場

募集人員 5名(場所が狭いので定員になり次第打ち切り)

締切り 12月4日(火)

参加費 500円

用意する物

ヘルメット、通常の山行に持って行く装備、持っておられればカラビナとシュリング

内容

基本的なロープワーク(8の字結び・クローブヒッチ・フィッシャーマン結びなど)

三点支持での登下降&トラバース

申込・問合せ先 友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メール yt19481013@yahoo.co.jp です。

※機会を作って、何回か実施する予定です。

一般参加
歓迎!

第26回 近畿ブロック

雪崩事故を防ぐための講習会

参加者募集

主催 日本勤労者山岳連盟 近畿協議会

冬山登山・バックカントリースキー・ボード・スノーハイクなど
雪山を楽しむ方に必須の、雪崩の知識と対処法について実践的に学びます

ビーコン講習

日時：2019年1月19日(土)10:00～17:00
雨天時は、1月26日(土)

場所：須磨浦海岸 ※JR須磨駅改札前集合

- 雪崩ビーコン(アバランチランシーパー)の基礎
- エアポートアプローチ等を砂浜で学びます

持ち物：ビーコン、テキスト、筆記用具、雪山用手袋
防寒・防風衣類等

理論講習

日時：2019年1月20日(日) 9:30～17:30

場所：大阪府勤労者山岳連盟事務所

一般社団法人大阪宣伝センター 機関紙会館新館内
〒553-0008大阪府福島区吉野3-2-35
(JR大阪環状線野田駅、地下鉄千日前線玉川駅から徒歩約5分
阪神本線野田駅から徒歩約20分)
※駐車場はございません
お越しになる際は公共交通機関をご利用ください

実技講習 (雪上での本実習。理論講習後受講できます)

日時：2019年2月23日(土)～2月24日(日)

場所：長野県・中央アルプス千畳敷カール周辺
(長野県駒ヶ根市 標高2,610m)

※宿泊ホテル 中央アルプス観光 ホテル千畳敷
Tel 0265-83-5201

- 積雪の断面観察
- 積雪の危険度評価
- コンパニオンレスキュー
- 行動判断(中級)等

※貸切バスで移動します

集合 2/22(金)に大阪駅西口(22時)または 京都駅八条口(23時)
2/24(日)に京都と大阪に帰着します

※詳細は受講者に理論講習時に説明します



この雪面は、安定しているか？



パーティが雪崩に遭遇！どう探し、救出する？

参加費 35,000円

理論講習のみ参加の場合は、3,000円

理論講習とビーコン講習のみに参加の場合は5,000円

定員 基本クラス 20名

初めて受講する方

中級クラス 10名

基本クラス修了者

もしくは同等の経験のある方

申込締切 12月26日(水)

各クラス毎に、定員になり次第締め切ります

※ 下記申込受付アドレスへご連絡ください。申込用紙を送信致します
(申込用紙は各県、府連のHPからのダウンロードも可)

※ 参加費の振込み先は、申込み受理後にお知らせします

※ テキストは、入金確認後に送付します

※ 参加費には、テキスト代、実技のホテル宿泊費(1泊2食付)・交通費を含みます

※ 労山基金または一般の山岳保険に加入をお願いします

※ 2月1日(金)以降のキャンセルについては、キャンセル料が発生します

お申込み・問合せ先

近畿ブロック雪崩講習会事務局

kinki.nadare@gmail.com

* パソコン環境がない方のみ、下記にご連絡ください

FAX: 075-605-9314(森浜)

第 17 回全国登山研究集会

in 愛知の開催について

テーマ

誰もが登山できる喜びを広げ、登山文化と労山運動を次世代に継承し発展させよう！

記

- 期 日 2018 年 11 月 23 日(金・祝日)～24 日(土)
- 会 場 愛知県民の森 モリトピア愛知(宿泊施設名) 愛知県新城市
- 参加対象 労山会員および全国の登山者
- 主 催 日本勤労者山岳連盟
- 主 管 全国登山研究集会実行委員会・愛知県勤労者山岳連盟

【23 日】

- 12:30 受付開始
- 13:00 開会あいさつ
- 13:10～ 記念講演「K2からシリアへ」
—8000mのビバークから見てきたもの—

講師:小松 由佳 氏

1982 年秋田県生まれ。2006 年、“世界で最も困難な山” 世界第二の高峰K2(8611m)に日本人女性として初めて登頂。人間の暮らしに惹かれ、草原や沙漠を旅するうちフォトグラファーを志す。2012 年からシリア内戦取材し、シリア難民の今を伝える活動を行う。

- 14:30～ 休憩
- 14:50～ 基調報告
・集会の意義目的と組織強化拡大・次世代育成について

- 15:50～ 活動報告 連盟及び加盟団体の活動:6団体程度予定
・会クラブの組織強化・次世代育成など優れて実践経験
- 18:00 第1日目閉会
- 18:30～ 夕食・交流会 20:30～宿泊施設で各自交流

【24日】

- 7:00～8:00 朝食
- 8:30～11:30 分科会
- 11:30～12:00 全体でまとめ集会・解散

分科会

- 1「労山の組織強化・拡大、次世代育成」
- 2「登山のための筋力維持と強化」
- 3「安全登山」
- 4「若い世代の交流」
- 5「大開発による山岳自然破壊とどのように向き合うか」
—リニア新幹線による南アルプス等の自然破壊の実態等—

参加費用 一泊二食での参加 8,500円
※日帰り参加一日も二日も 500円(資料代)

宿 泊 愛知県民の森 モリトピア愛知

問合せ先 労山全国連盟事務局 TEL 03-3260-6331
FAX 03-3235-4324 E-mail jwaf@jwaf.jp

参加申込締め切り 10月25日(木)
別紙申込書にて全国連盟事務局まで

音羽山(ハイキングセミナーⅢ)

2018年8月18日 晴

(参加者) 友永、豊田、馬場 サポート 岳友会 蒲生

講習生 雪稜会 糸井、西田、樋浦、古川

(コースタイム)取らず

観音口---観音越---若葉台分岐--- 361mP---国分峠---国分山---国分団地

(報告:友永)

セミナーも最終回となりました。観音口のバス停で今回は先頭を交代しながら12個のチェックポイントを特定していく事を伝えて出発。まずは樋浦さんを先頭に出発しました。前回に比べて涼しいのが救いです。さすがに3回目となると、まず間違いなくチェックしていかれる。沢の分岐より観音越まで進む。私はバテてすっかり遅れてしまった。馬場さんと豊田さんに任せっきりになってしまう。470mピークで千頭岳を探してもらうつもりだったが、木が茂って



現在値を確認中①

の写真を撮って出発。ここからは今日最悪の急な下りです。足元に注意して下ってもらう。下りきり、少し左に向きを変えてピークを越すとチェックポイントです。注意しないと行き過ぎてしまいます。すぐに300mの三角形のピークを過ぎて再び向きが変わります。この辺りは特徴のない尾根なので、下に見える池を利用して現在地を調べようと思ったが、ここも木が茂って



現在地を確認中②

難しかったようだ。今日のコースは尾根が複雑に曲がりくねっているので地図読みには最適です。二つほど小さなピークを過ぎて若葉台の分岐に出る。分岐は最低鞍部の少し手前にあります。分かったかな？

次の361mピークまでピークが幾つあるかもチェックしてもらいました。4個、5個あったかな？ここで向きが大きく変わって進みます。ポイントごとに磁石で方向を確かめて進みます。もう私は必要ないくら

いです。330mピークで 昼食とする。全員の写真を撮って出発。ここからは今日最悪の急な下りです。足元に注意して下ってもらう。下りきり、少し左に向きを変えてピークを越すとチェックポイントです。注意しないと行き過ぎてしまいます。すぐに300mの三角形のピークを過ぎて再び向きが変わります。この辺りは特徴のない尾根なので、下に見える池を利用して現在地を調べようと思ったが、ここも木が茂って水面がチラチラ見えるだけだった。尾根の分岐を確かめながら進み無事に国分峠に到着した。ここから国分山までピークが幾つあるかを確認してもらう。

緩い登りが続く。国分山で大休止をする。もう先は見えているがちょっと迷いやすい所が1か所ある。国分山より下って大きな岩のある鞍部を過ぎてピークを越えた所を集合写真ポイントにした。送電線が見えてすぐ近くに鉄塔も見える。



左の鉄塔まで行く。ここが迷いやすい所で左に行く入口がわかり難いので、右に行ってしまうがちです。やはり右に行きかけたので「送電線に沿って行くのは間違い」と注意する。ここは磁石を出して進行方向を確かめる所です。後は巡視路を下って行くだけです。左下にバス停が見えればゴールも近い。私の体力不足で馬場さんと豊田さんに頼ってしまいました。申し訳ありません。

参加された皆さん、少しは地図の見方も分かったと思います。尾根と谷、現在地を確認する目安、磁石の使い方などマスターとまではいかないと思いますが、今後の山行に生かしてもらえれば目的は達成できたと思います。「地図読みは推理ゲームです」次に現れる地形を地図から推理し、正解なら喜んで、間違っていたら何故？って考えましょう。

参加者の皆さま長い間ありがとうございます。

一口感想

蒲生(岳友会)

昨年に続きサポーターとして参加させていただきました。

ゆっくりと地図と地形を確認しながら山歩きすることは、普段はまずありません。改めて地図を見ながら音羽山を歩いてみると、実に変化に富んだ地形をしていることに驚かされました。今は便利なスマホの地図アプリもありますが、やはり地図読みから得られることは少なくないと思います。秋も講座を企画されるそうですが、1人でも多くの方が受講されることを願っています。

樋浦(雪稜会)、

あっという間に終わった勉強、少しはコンパスが使えるようになりました。

地図読みが出来るには程遠く10月もお世話にならねばと思っています。

ぐうたら理事長のつぶやき

新しい勧誘ちらしを作りました。皆さんの会に送ります。登山祭典や例会などで登山者の方に配ったり、心当たりの公民館やお店などに置いていただきたいと思います。会員数も減少気味です。ぜひ活用して少しでも会員が増えれば嬉しく思います。

先日の新聞に7,8月の山岳遭難が最悪の721件だったと書いてありました。前年同期より110件も増えて、1968年に統計を取り始めて以来過去最悪となったそうです。遭難者も793人と前年同期より88人増え、4年連続700人を越えたそうです。死者、行方不明は71人でした。遭難者全体の40歳以上は79%、60歳以上は46%です。

遭難原因は「疲労」が37人増え、「病気」が20人増えたそうです。猛暑が続き体力の消耗が激しく、熱中症が増加したと思われる。

高齢者の割合が多いと言うことは、それだけたくさんの方が山に登っておられるという事です。ある意味嬉しいことではあるのですが、自分の体力や体調を把握して無理のない計画をして欲しいと思います。

新田次郎さんが「アルプスの谷 アルプスの村」の中で書いておられます。

「登山者に告ぐ

フランス山岳会はみなさまがアルプスの諸峰へ突入するのを無条件で歓迎する前に、ひとこと申し上げたいことがあります。このアルプスの山々の天気は非常に変わり易く、一度雨が降ると岩と氷河は思いがけないほど滑り易くなり、それに続いて恐るべき寒さがやってきます。装備をもう一度点検してください。ウールの衣類は十分でしょうか。どうぞ注意して行ってください。あなたの生命はあなた自身にその責任があるのですから。」と、登山道の入口の大きな看板に書かれてあるそうです。

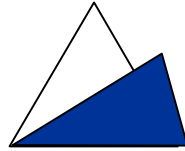
もちろん日本の山とは大きな違いはあると思いますが、自分の命は自分で守る事は基本だと思います。自分を過信せずに慎重に行動して山を楽しんでください。

山行は10月、11月は行事が詰まっていますので12月15日か22日に実施したいと思います。改めて案内します。

行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
10	5-8	ステップアップ登山講座 (CSS、北ア・仙人池)	10	6-8	金峰山・瑞牆山	岳友
				6-8	黒部五郎岳	彷徨
	11	第8回理事会		7	鈴鹿・能登ヶ峰	山友
	13	県連 第2期地図読み教室「座学」		13	恵那山	岳友
				14	七尾山～横山	雪稜
	13-14	全国若手のためのクライミング講習会		14	室生寺	ちご
				14	鈴鹿・日本コバ	山友
				19-23	韓国 大苧(テドン)山・内蔵(ネジャン)山	彷徨
	20	県連 第2期 地図読み教室 実技①		20-21	鈴鹿イブネ(テント泊)	岳友
				21	丹波高地・桜谷山	山友
		25	ミーティング	彷徨		
		27	ミーティング	岳友		
	28	登山祭典	28	湖南アルプス・太神山(登山祭典)	山友	
			28	比叡山(登山祭典)	岳友	
			28	己高山(登山祭典)	雪稜	
			28	織山～猪子山(登山祭典)	彷徨	
			28	織山(登山祭典)	ちご	
11	2-4	ステップアップ登山講座 (CSS、南ア・黒法師岳)	11	3	高島トレイル②	岳友
				3-4	石鎚山	ちご
				3-5	鈴鹿・藤原岳、御池岳、天狗堂	山友
	8	第9回理事会		3-6	九州の山(国見岳・市房山)	彷徨
				4	丹波高地・百里ヶ岳	山友
	10	県連 第2期 地図読み教室 実技②		4	比良水質調査兼放射線測定	雪稜
				10-11	鈴鹿・釈迦ヶ岳	山友
				11	大尾山	雪稜
				17	ミーティング	岳友
				17-18	丈競山(避難小屋泊または日帰り)	彷徨
	17	県連 第2期 地図読み教室 実技③		18	伊吹山地・己高山	山友
				18	伊吹山	岳友
				18	阿星山	雪稜
		18	京都トレイル(銀閣寺・比叡山・坂本)	ちご		
		22	ミーティング	彷徨		
		24	平家岳	彷徨		
		25	葛川越～烏谷山	雪稜		
12			12	1	望年会	山友
				1	ダイヤモンドトレイル(久留野峠～杉尾峠)	彷徨
				8-9	ダイトレ縦走(葛城山～岩湧山)	岳友
				8-11	香港の山	彷徨
				9	己高山	岳友
	13	第10回理事会		15	ミーティング	岳友
				15	箱館山	雪稜
				15	雪稜会忘年会	雪稜
				15-16	ミーティング(忘年山行)	彷徨
		15-16	総会・希望ヶ丘 忘年登山	ちご		
		16	高御位山(播磨アルプス)	岳友		
22-24	野沢温泉スキー(スキーネット)	22-24	谷川岳(天神平～天神尾根～谷川岳)	岳友		
28-1	妙高ゲレンデスキー(スキーネット)					

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会
 シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部
 スキーネット:山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀



原稿の投稿先(11月号は2018年10月15日〆切)
メールアドレス okunoyutaka@yahoo.co.jp まで
原稿は **B5** サイズ、フォント **10.5~12** で、使用する写真は
200KB 以内としてください。皆様のご協力をお願いいたします。

「県連ニュース10月号」 No.495

発行日:2018 年9月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

TEL 080-4971-6231

〒520-0836

Email shigarosan@gmail.com

大津市杉浦町 9-30

ゆうちょ銀行 (店名 418)

<http://shigarousan.jimodo.com/>

普通 0239956

発行責任者 友永芳和

編集委員 奥野 豊 高玉 敬子 東郷 京子